

学校教育目標	凜とした「元気・感動・温もり」のある生徒の育成		
a ミッション	学びを探究し、未来を“そうぞう”する生徒の育成	a ビジョン	職員が笑顔で生徒の前に立てる学校 ○生徒が安心して学べ、確実に力をつけることができる学校 ○保護者や地域からも信頼され、任せてもらえる学校 ○教職員がやりがいと喜びをもち、笑顔で取り組める学校

尾道市立長江中学校

評価計画				自己評価					学校関係者評価			改善計画		
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
					g 達成値	g 達成値				イ	ロ	ハ		
凜とした「元気・感動・温もり」のある生徒の育成	主体性・協調性を育む探究的な学習の推進	○学習内容の確実な定着及び活用 ・知的好奇心を喚起する授業実践 ・新たな価値観を見いだせる授業づくり	・各教員、「探究」に係る年1回以上の研究授業実施 ・各教科1単元以上の単元開発(更新) ・小中の接続を意識し、9年間を見通した総合的な学習の時間の単元開発	①生徒アンケートの「授業では解決しようとする課題について、『なぜだろう』、『やってみよう』と聞きます。』旨の問いに肯定的に回答している生徒の割合(昨年度80%) ②全国学力・学習状況調査における全教科平均通過率(昨年度：県差+5P) ③英語能力判定テストにおける当該学年英検レベル到達生徒の割合(昨年度：3級(3年)66%、4級(2年)86%) ④9年間を見通した総合的な学習の時間の授業公開(今年度2年目)	①90% ②県差+8P ③3級(3年)70% ④4級(2年)85%									
	人間力を高める教育実践	○「学びの風土づくり」三原則の徹底と深化による「長江プライド」の醸成と自己肯定感の向上	・生徒が主体的に企画する活動(挨拶運動や地域貢献活動等)への支援 ・生徒の主体的な活動に対する教師による肯定的評価の実施	①生徒アンケートの「自ら進んで挨拶をしている」旨の問いに肯定的に回答している生徒の割合(昨年度90%) ②教師アンケートの「自分は、生徒が自ら進んで挨拶をするよう、指導している」旨の問いに肯定的に回答している教師の割合(昨年度100%) ③生徒アンケートの「自分には良いところがある」旨の問いに肯定的に回答している生徒の割合(昨年度74%) ④生徒アンケートの「自分のよさは、まわりの人から認められていると思う」旨の問いに肯定的に回答している生徒の割合(昨年度82%)	①90% ②100% ③80% ④85%									
	職員が笑顔で生徒の前に立てる職場環境	○働き方改革の推進(業務改善への志向を含む)	・行事等の精選(スクラップ&ビルド) ・複数顧問体制による部活動業務の改善	①月あたりの時間外勤務時間が80時間超の人数の割合(昨年度0%) ②月あたりの時間外勤務時間が45時間未満の人数(昨年度4名)	①10%未満(4~12月平均) ②2名以上(4~12月平均)									

【自己評価 評価】  
A: 100≦(目標達成)  
C: 60≦(もう少し)<80

B: 80≦(ほぼ達成)<100  
D: (できていない)<60

【外部評価】 イ: 自己評価は適正である。ロ: 自己評価は適正でない。 ハ: わからない。